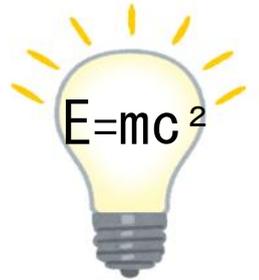




2学期が無事始まり安堵しています。この夏、社会の矛盾と人々の分断が一層はっきりと暴かれました。近代文明の限界を悟り、経済成長ありきの呪縛から解放され、**命を優先する経済や社会構造**を実現するための生き方を模索、転換することが迫られています。

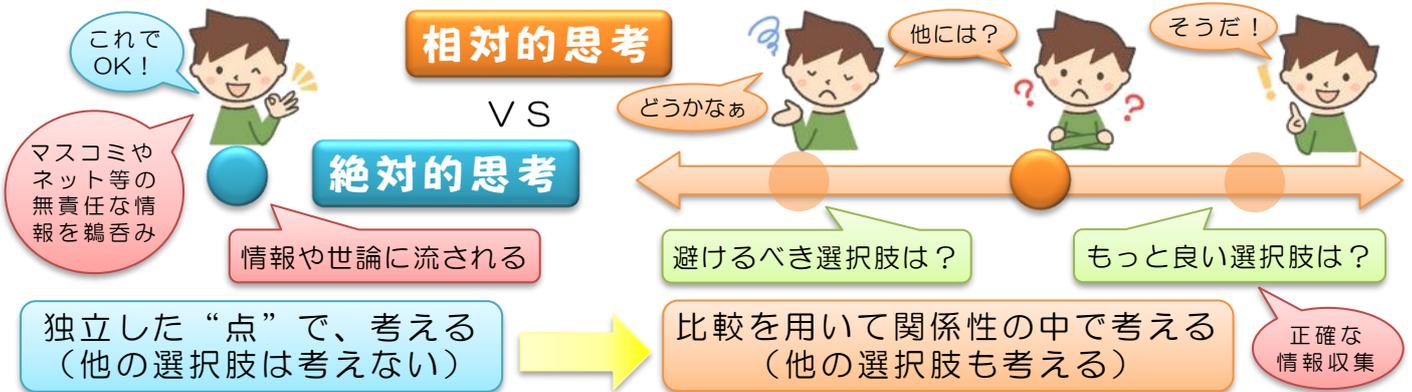
人の幸福とは、豊かさとは何かを考え、子供たちの権利である充実した学校生活と学びを保障するために、**当たり前を乗り越える学校経営**を展開してまいります。

発想の転換が“常識”を変える



アインシュタインの相対性理論は、「時間は人によって流れ方が違う相対的なものだ」というものです。どこかに絶対的な原点を置く座標系ではなく、観測者の立場によって互いの時間と空間は（独立的ではなく）相対して変わるという理論です。「私とあなたの1秒は同じではない」のです。ニュートン力学の大前提「絶対空間」「絶対時間」というものに疑問を突きつけたのです。

お互いの関係そのものが重要だと考えた。これが「相対性」の基本的な立場です。



東京五輪でアスリートたちの人生を賭して挑んでいる姿に、多くの感動がありました。しかし、アスリートやそれを支える人々が輝く一方で、それに便乗する人々、それを口実に自己弁護する人々もいました。人間の多様性、関係性の難しさを強く感じました。矛盾です。

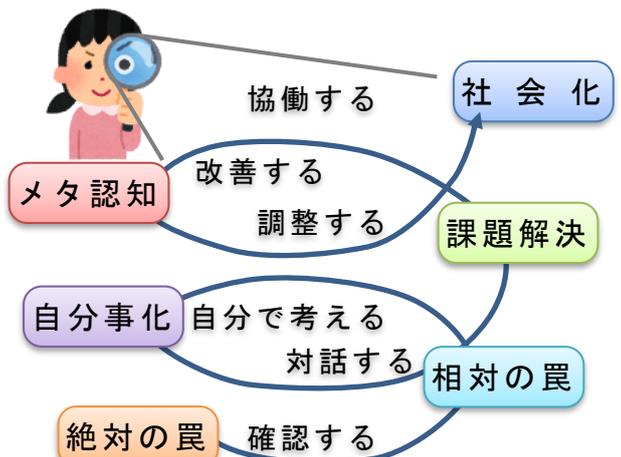
思考の視点が全く異なるのです。大切なことは、自分の思考の癖を客観的に見つめ、「**相対の中で相手の思考を推察すること**」だと思います。推察とは、自分の視点を絶対的なものと固定せず、相手の思いや事情を状況から察し、理解しようとする事です。内面に隠れていてははっきりと目や耳にできる形で表されていないものを、外から感じ取ろうとすることで、胸中に納めている相手の思いを読み取ろうとすることで。

命はすべてに優先する 座標軸は「子供にとっての最善」

このことは、認知心理学の“メタ認知”という概念にもつながります。自分の思考を、より高い視点から客観的に認知（知覚、記憶、学習、言語、思考）するという事です。

何かを実行している自分の姿を、「**もう一人の自分**」が**一歩引いた視点で観察する**のです。つまり、頭の中で、「自分が考えていることを考える」ということです。何が正しいのか、正解は存在しないし、答えは一つではないのです。

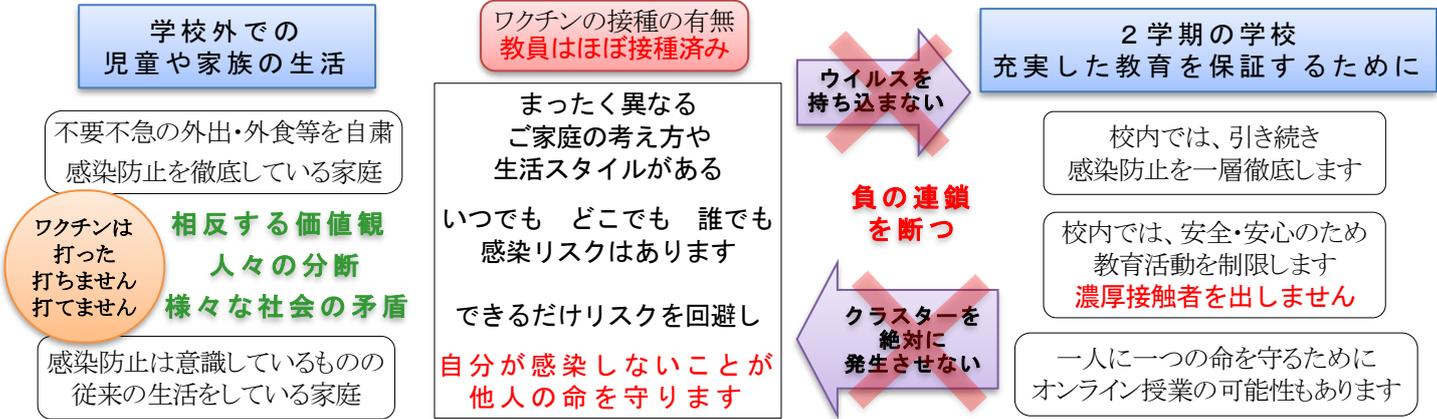
学校において、絶対的な原点を置く座標軸は『子供たちにとってどうか』です。とりわけ、確固たる方策のある**確かな安全・安心が絶対条件**です。子供たちは、二度とない“今”を過ごしています。納得解はあるのか？ 教職員一同、失敗を恐れず、さらなる一歩を踏み出し、**二度とない“今”を大切に、**“**相対的に**”正しい答えを導き出してまいります。



すべての「命」と「心」を守り 教育活動の継続と児童の学びを保証するために！

一昨年度末に新型コロナウイルス感染症が国内で発生して以降、本校では、児童・保護者・教職員において、一人の感染も確認されておりません。1年半に及ぶ長期間、安全が保たれています。これはひとえに皆様の「すべての命を守る」という気概の賜物と深く感謝申し上げます。

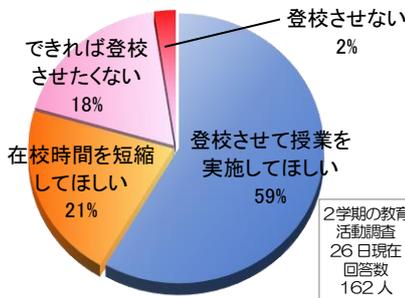
しかしながら、災害レベルの非常事態、制御不能と言われるように、変異ウイルスの蔓延等、感染拡大が非常に懸念される状況が続いており、**いつ・どこで・誰が感染していてもおかしくない現状**です。学校、家庭、地域、すべてにおいて一層の感染防止を徹底してまいりましょう！



アンケートへの御協力 ありがとうございます

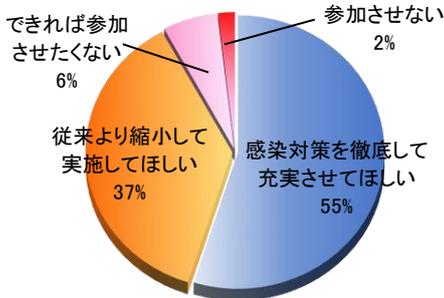
保護者の皆様も、子供たちも、教職員も、不安を抱えています。その中で、教育活動が安全・安心で充実したものとなるよう、皆様のご意見をお伺いしながら最善の方策を検討してまいります。よろしくお願い申し上げます。

1. 登校や授業について



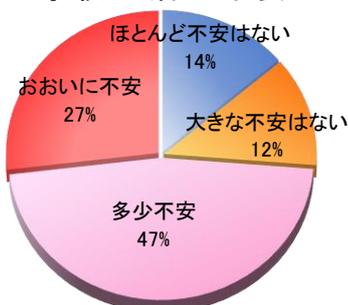
- 子供たちにとって、友達や家族以外の大人との関り合いが必要かと。学校の有り難みや必要性を感じています。先生方も様々な対応を試みていただき感謝致します。
- 状況が目まぐるしく変化中、いつも迅速な対応をありがとうございます。子ども本人も、先生方やお友達に会えることを楽しみにしております。
- いつもいつも、大変な状況の中でご尽力いただき本当にありがとうございます。完全休校は子供が可哀想でちょっと…と思いますが、リスク軽減のために、分散登校や登校かオンラインを選択できるとか、先生方のご負担を考えるとなかなか難しいとは思いますが、色々試してみてもいいのかなというのが正直なところ。
- 基本的には登校させて授業を受けさせと思いますが、感染状況や、全国的にみて学校でのクラスターなどが発生する状況となった場合、すぐにもオンライン授業に切り替えられるような準備は必須かと思えます。よろしくお願い申し上げます。

2. 学校行事等について



- 去年から子どもたちは多くのことを我慢している。様々な活動が制限され、緊急事態宣言が出ると行事等が突然延期になったり中止になったりが繰り返され、本当にかわいそうに思う。勉強も大事、学校行事も大事。出来るだけ中止にしてほしくない。
- 中止ではなく感染対策を十分に行った上で開催していただきたい。特に、運動会や学芸会、移動教室等は人生の貴重な体験です。先生方も本当に大変だとお察しします。親としてできることがあれば協力したいと思っております。富士見小の元気がかわいい子供たちに素敵な思い出を作ってあげたいです。
- 難しい状況ですが、小学校の行事はかけがえのない体験であり、決して不要不急ではないと思います。感染対策を実施した上で、なんとか実施していただきたいです。
- コロナ禍で、新しいやり方、従来より充実したやり方、無駄な事業の削減など、今後も継続検討していただき、コロナ禍後も不要な行事や慣習の見直しが必要かと思。

3. 学校生活は不安？



- 2学期に向けて、環境整備をしていただくなど、学校でも最善の方策を検討してくださっているので、安心しています。家庭でも感染防止を徹底していきます。
- 仕事があるので、登校して学童に行ってもらわないと…。仕事のリモートなら自宅でもとは思いますが、登校しないことで子供自身にストレスがかかることも不安です。何が正解かわかりませんが、感染対策を徹底して、外出は控えている状況です。
- 登校させるのに不安はあるものの、仕事等で親が不在な場合、子供たちだけでオンライン授業となると難しい問題な気がするし悩む点であります。なので、矛盾してしまっていますが、授業を実施してほしいを選択させていただきました。
- どれとも言えないのが正直な気持ちです。オンライン授業をスタートして、従来の学校と並行して進めてほしい。それにより、今後の状況の変化にも対応しやすくなっていくだろうし、ICT 機器の活用もさらに促進されるのではないかと思います。

2学期からの当面の教育活動の予定について

(1) 教育活動の方針について

- 学校の教育活動は、感染防止対策を一層強化・徹底しながら可能な限り継続し、**学びを保障します。**
- たとえ(無症状の)罹患者がいても、可能な限り、集団から新たな**濃厚接触者を出すことを防ぎます。**
- 複数の児童等が感染した場合、文科省ガイドライン(時期未定)に沿って、**躊躇せず学級等閉鎖を実施します。**

(2) 校内の感染症対策の強化・徹底 ※ マスク着用・ハンカチを忘れずに!

- **登校時** 8時前の登校厳禁。昇降口前で、健康観察表のチェックと健康観察を徹底。
- **登校時や休み時間後等** 教室に入る前に(ランドセルを背負ったまま)石鹸による手洗い徹底。
- **出席停止・受診** わずかでも感染の可能性や不安がある場合は、登校せずに受診を徹底。在校中に体調不良がみられる場合は、すみやかに早退し、受診することを徹底。
- **給食** 三密を避けるため、4・6年生の給食は、2教室に分けて実施。
- **8月27日付の市教委文書「感染症対策の一層の徹底(お願い)」の遵守。また、学校への報告を徹底。**

(3) 日常の教育活動の制限について(当面の間)

- 感染防止対策を講じてもお飛沫感染の可能性が高い学習活動は行いません。
- 児童の「接触」「密集」「近距離での活動」「向かい合っでの発声」を伴う活動は行いません。

(例)・歌唱や管楽器を用いる活動

- ・(マット運動や球技における攻防、休み時間の遊び等において)身体接触を伴う活動
- ・児童が対面で操作したり、顔を寄せ合い観察したりする実験や観察、実習、作業

(4) 学校行事等について(すべて本日現在の予定。感染状況等により変更あり。)

- 児童が一堂に集まって行う行事、保護者会や引き渡し訓練など参集する活動は実施しません。授業参観や道徳授業公開講座、保護者説明会等は、オンラインによる実施とします。
- 校外学習は、感染状況等により延期や内容変更など、安全を最優先して実施します。宿泊行事は、感染状況等により延期や泊数変更も視野に、安全を最優先して実施します。運動会や音楽会は、当初の予定通り、規模縮小、種目厳選、時間短縮等で実施します。

- (例)・ 8月27日(金) 始業式は、オンラインで実施。～9月6日(月) 午前中授業。
・ 8月30日(月) 給食開始。さくら学級の講演会は、オンラインで実施。
・ 9月2日(木) 引き渡し訓練は中止。親子de安全マップは記入して6日まで提出。5校時に相当する時間に、オンライン授業を試行。後日、詳細通知。
・ 9月6日(月) 八ヶ岳移動教室説明会は延期。後日オンラインで実施。
・ 9月9日(木) たてわり班活動は延期。小中一貫の日(本校の授業参観)は中止。
・ 9月14日(水) 3年生の校外学習「市内めぐり等」は、予定通り実施。お弁当。
・ 9月17日(金) 6年生の校外学習「国会・江戸博」は、予定通り実施。お弁当。
・ 9月21日(火) 運動会練習・運動会特別時間割は、予定通り開始。
・ 9月26日(日) 5年生の日曜授業は、予定通り実施。午前中。
・ 9月27日(金) 5年生の八ヶ岳移動教室は、予定通り実施。
・ 9月30日(木) 2年生の生活科体験(お店訪問)は、予定通り実施。
・ 10月16日(土) 運動会は、予定通り、規模縮小、時間短縮で実施。保護者参観あり。
・ 10月20日(水) 授業公開は中止。道徳授業地区公開講座(授業)はオンライン参加。
・ 11月5日(月) 市内音楽会は、規模や内容等を変更して実施。保護者参観なし。
・ 11月20日(土) 校内音楽会は、予定通り規模を縮小して実施。保護者参観あり。

(5) 児童への個別の配慮について

- 児童の小さな変化を見逃さないように、特に配慮が必要な児童に対しては個別に対応します。
- 感染予防や感染不安により登校できない児童については、健康状態や学習状況を把握するとともに、オンライン等を活用するなどして学校の学習内容や課題を伝えるなど個別に対応します。

(6) オンラインの活用について

- 夏季休業中のアンケート調査等による成果と課題を分析し、オンラインの活用を図ります。
- 感染状況により、多様な形態(対面とオンライン、アナログとデジタル)を併行するなど、様々に工夫しながら、安全安心を前提に、教育活動の継続と学びを保証してまいります。
(例) 児童の半数は教室、半数はオンラインで同時に授業に参加。給食は2教室を利用。
- 2学期当初に、全学年でオンライン授業を試行します(詳細は後日連絡)。

(試行1) 9月2日(木) 5校時に相当する時間

- ・ Google Classroomを中心に、オンライン授業を試行します。詳細は後日お伝えします。
- ・ 円滑に実施できるように、当日までに各学級で児童に指導します。
- ・ 学童に行く児童や保護者が不在の児童は、校内で実施するなどの方策を講じます。

(試行2) 9月6日(月) 5校時に相当する時間

- ・ Zoomの活用を中心に、オンライン授業を試行します。詳細は後日お伝えします。

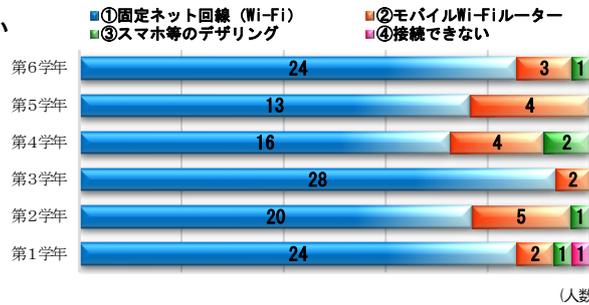
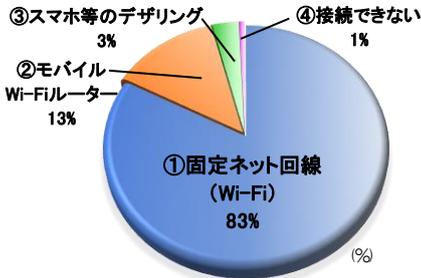
夏休み 富士見丘小の タブレット活用状況

急遽の取組にも関わらず、ご協力をいただき感謝申し上げます。実際の活用を通して、「休業中の学校と家庭とのつながり」や「タブレットの家庭活用方法」など、新たな可能性や課題が明らかになり、今後の方策の一助となる大きな成果を得ることができました。

Q1 「ご家庭で、タブレットをネットに接続する方法」

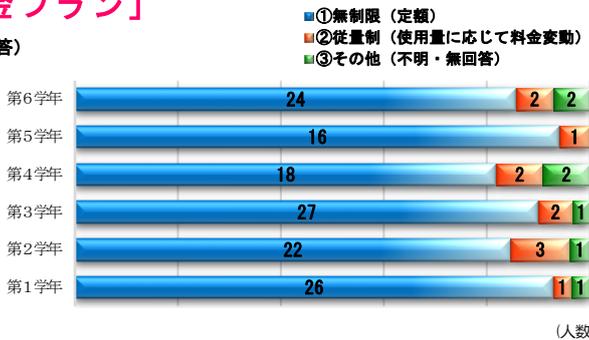
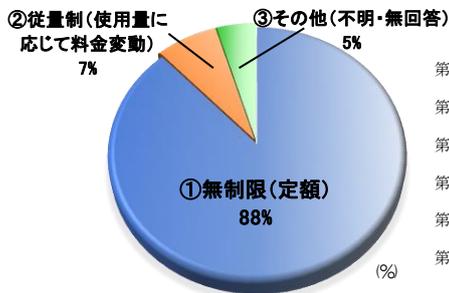
グラフ上の
数値は
該当人数

「タブレット活用調査」23日現在 回答数 175人



おおむね家庭に既存のネット環境があるものと推測できます。タブレットのためだけにネットに接続する場合は、デザリングを利用されているようです。技術的に接続できない場合は、**学校にご相談ください。**

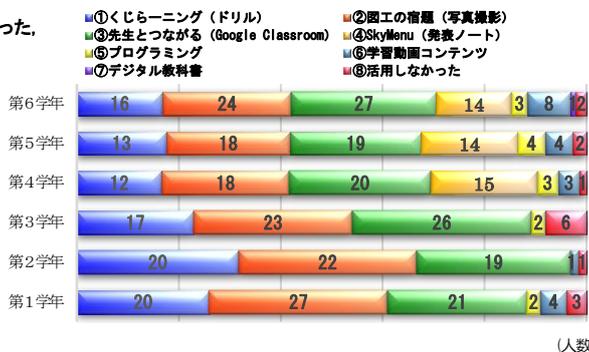
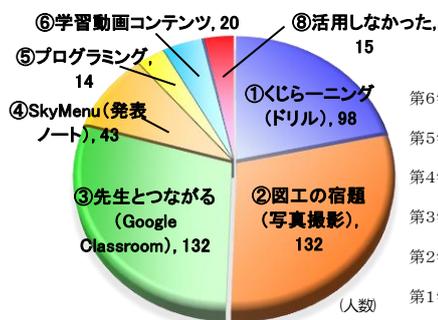
Q2 「ご家庭のデータ料金プラン」



テレワークや日常の活用などネット利用が定着しているためか、無制限での契約が多いようです。但し、従量制の方も少なくなく、通信料のご負担を考慮し**平時の学校からの課題は制限します (月1G以下を目標)**。

Q3 「お子さんの夏休み中のタブレット活用状況」

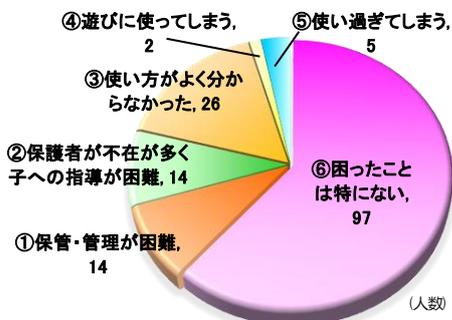
複数回答



①くじらーニングは年間を通して活用できます。②図工と③Classroomは必須でしたので、多くの児童が取り組みました。⑧まったく活用しなかった児童は、その理由や原因を**一緒に解決していければ**と思います。

Q4 「タブレットを持ち帰って、困ったこと」

複数回答



かなり唐突なお願いでしたので、大変ご迷惑をお掛けしました。混乱したかと思いますが、一つ一つ課題を整理し、今後の家庭利用に向けて、**より良い方策を立案**してまいります。ご協力ありがとうございました。

Q5 「ご意見・ご感想」

- タブレットの活用で、夏休み中も先生に相談したり、質問したりすることができました。いつも先生とつながっていると思うと、保護者として、とても安心しました。特に困ったことや心配なこともありませんでした。子ども自身も、時々パソコンを開いて、先生からのメールを見て、うれしそうでした。タブレットの活用は、とても良いと思います。
- いつもお世話になっています。コロナの感染の拡大が、夏休みの間にさらに聞かれるようになりました。子供は、タブレットの使い方も、だいぶ慣れてきたように思います。タブレットと併用しながら、二学期からの学校生活、授業に取り組めたらと思います。
- 子供自身で基本的には使い方はわかっているが、夏休みの間に忘れてしまっていて、目的のページにたどり着くまで少し時間がかかったことがあった。ある程度親の方でもわかっておきたいので、簡易的な使い方案内などがあると良かった。

その他のご意見は、学校ホームページ上の別紙に骨子をまとめましたので、ご覧ください。

各学年 Google Classroom の実際

夏休み直前のわずかな期間に、家庭での活用ルールや情報モラルの徹底、ネット接続の環境整備など、様々なご協力をいただきました。また、PTA 会長のご尽力で全学年分のタブレットケースも用意していただき、感謝、感謝です。慌ただしくスタートしましたが、Classroom 活用の様子を紹介します。



ケースに入れて持ち帰り

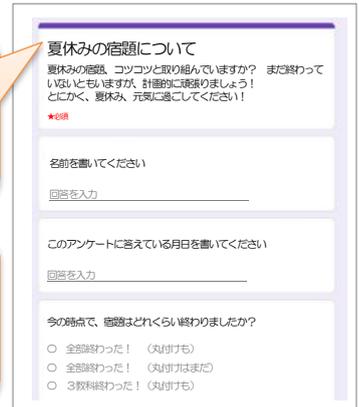
1～3年生 先生にメッセージ … つながり

低学年は、「くじらーニング」や「Classroom」の伝言機能を活用して、夏休みの様子を伝えてもらおうという試行をしました。ほとんどの児童とつながりました。長期の休み中も、「いつも先生とつながっている」という安心感が生まれたと思います。



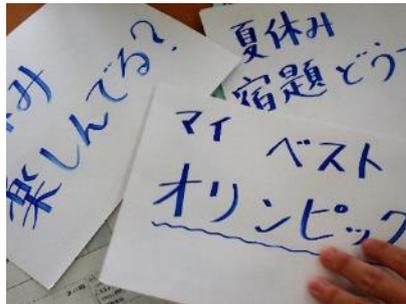
Google フォームで、担任の先生からのアンケートの課題を出したクラスもありました。

先生がクラスに知らせたいことと、随時発信して、子供たちが回答を重ねていきます。



4年生 夏休みどう過ごしている？ … コミュニケーション

高学年は Meet を活用して担任の先生と交流しました。4年生は、夏休みに入り約1週間後の7月29日(木)、夏休みの過ごし方、宿題の進捗、オリンピックの話題など様々なコミュニケーションが深まりました。互いがつながる手立てとなりました。



5年生 夏の俳句をつくろう … オンライン授業

5年生は、夏休み後半8月17日(火)、Meetで夏休みの状況報告とともに「夏の俳句をつくろう」と俳句づくりに挑戦しました。ほとんどの児童が参加し、オンライン授業のようで楽しそうです。臨時休校等になった場合の足掛かりともなりました。



6年生 日光移動教室を振り返って … 協働学習

感動的な成果を挙げた日光移動教室から中1日で夏休みに入ってしまった。そこで、7月21日(水)から継続的に Classroom 等を活用し移動教室の振り返りとまとめに取り組みました。長期休業中に充実した協働学習ができることが実証されました。



8・9月の生活目標
「進んであいさつをしよう」

8・9月の保健目標
「早寝早起きをしましょう」
グッドモーニング 60分の推進

<8・9月の行事予定>

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
			夏季休業(終)	8/27 始業式 教職専門実習(始)	28	29
30 4時間授業 生活指導朝会 給食(始)	31 4時間授業 身体測定・保健指導(1年)	9/1 4時間授業 身体測定・保健指導(2年)	2 4時間授業 ミニ展覧会(始) 引き渡し訓練(中止) 身体測定・保健指導(3年) オンライン試行(PM)	3 4時間授業 身体測定・保健指導(4年) ふじみ寺子屋(中止)	4	5
6 4時間授業 安全指導日 身体測定・保健指導(5年) オンライン試行(PM) ハケ岳移動教室説明会中止※	7 身体測定・保健指導(6年)	8 委員会活動	9 ミニ展覧会(終)	10 ふじみ寺子屋	11 土曜補習(中止)	12 緊急事態宣言 (解除予定)
13 4時間授業 校長講話 研究授業(6-1)	14 社会科見学(3年) 教材費引落日	15 クラブ活動	16	17 社会科見学(6年) ふじみ寺子屋	18	19
20 (祝)敬老の日	21 運動会時間割(始) 運動会練習	22	23 (祝)秋分の日	24 4時間授業	25	26 5年授業日 ハケ岳事前指導
27 ハケ岳移動教室(始) 教育実習(終)	28	29 ハケ岳移動教室(終)	30 5年生振休			

※ 5年ハケ岳移動教室説明会は、集合しての実施はいたしません。日時、開催方法については、後日お知らせいたします。

※ 緊急事態宣言・まん延防止措置がとられている間は、土曜補習は開催いたしません。

※ 感染状況等により、感染防止の観点から、**予定が大きく変更になる場合がございます**。メールやホームページでお伝えしますので、ご確認よろしく願いいたします。

学校徴収金について

今年度の9月分の教材費の引き落としが9月14日(火)に予定されております。1学期に学年からお知らせした手紙で金額を確認していただき、ご多様とは思いますが、13日(月)までに入金をしてくださるよう、お願いいたします。

〔夏休み中にタブレットが活用できてよかった〕 類似のご意見 12 件

- タブレットの活用で、夏休み中も先生に相談したり、質問したりすることができました。いつも先生とつながっていると、保護者として、とても安心しました。特に困ったことや心配なこともありませんでした。子ども自身も、時々パソコンを開いて、先生からのメールを見て、うれしそうでした。タブレットの活用は、とても良いと思います。
- 私自身は子供のころからパソコンは触れてなく社会人になり苦労してきた身なので、子供のうちから触れているとだいぶ違うだろうな、と思いました。
- クジラーニングの科目を進めていくと花が成長するという達成感があり、楽しんで学習できていました。
- クジラーニングを楽しくやっているので、タブレットを貸してくださりありがとうございます。
- 新しい学習方法に慣れることができ、ありがとうございます。

〔オンライン授業などを実施してほしい〕 類似のご意見 10 件

- いつもお世話になっています。コロナの感染の拡大が、夏休みの間にさらに聞かれるようになりました。子供は、タブレットの使い方も、だいぶ慣れてきたように思います。タブレットと併用しながら、二学期からの学校生活、授業に取り組みたいと思います。リモートでの授業ができることを期待しています。
- ぜひオンライン授業を進めていただきたいです。例えば、同じ授業を、家でできる家庭はオンラインで、不可能な家庭は対面でなど、オンラインと対面の両立ができれば教室の密も防げますし良いのかなと思います。先生方は準備が大変かと思いますが、こちらも可能な限り協力しますので、どうかよろしくお願いします。
- このような状況下ですので、せっかくタブレットもお借りしておりますし、オンライン授業でも良いと思います。
- コロナの感染が拡大しているので、タブレットを活用できる所はしていただけたらいいのではと思います。
- 新学期当初は通常登校せずに、オンラインで出来る授業はしていただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

〔保護者が不在のため困難・不安がある〕 類似のご意見 17 件

- 自宅にはタブレットがないので、貸出していただけて助かったし、子供たちも遊び感覚で気軽に出来るのでいいと思います。しかし、オンライン化となると仕事をしていて普段家にいないので、子供たちだけでやるのはなかなか難しい問題でこれからどのようになるか不安な点であります。
- 子ども本人は、特に困らなかったとのこと。親は、下の子に触らせない・タブレット使用中に邪魔をさせないということに苦労しました。2年生ですが、まだローマ字を習得しておらず、クラスルームへのメッセージを代筆する等、付きっきりになる場面もあり、全て子ども一人でこなすのは難しいと感じました。リモート授業になった場合、下の子が在宅した状態で静かな環境が提供できるのか、操作に困った時にどうしたら一人で解決できるのか等、課題があると思いました。
- 働いている家庭は常に子供のそばにはいれないので利用している姿を見られないのが現状だと思います。その中でルールを守れるのは一握りで、大体のお子さんは誘惑に負けてしまうと思います。今回 YouTube をみていたこと、時間を守らなかったこと、履歴を消す行為を覚えてしまし、できればすぐ(学校に)返したいです。
- 管理が行き届かず、長時間使っている時もあるようだが、何をやっているか常に横でみているわけではないので、使い方が不適切と断定するのは難しい。やっている内容が、時間に対し中身が伴わないのではないかと心配。コロナ対策として、家庭の連絡用、ホームルーム用としては使いたいと思うが、学習には使いづらい。もっとやるべき個人の課題に時間を優先したい。

〔使い方がよく分からなかった〕 類似のご意見 14 件

- 子供自身は基本的な使い方はわかっているが、休みの間に忘れてしまっていて目的のページにたどり着くまで時間がかかったことがあった。ある程度親の方でもわかっておきたいので、簡易的な使い方案内などがあると良かった。
- クラスルームでオンラインの時、子供が授業中にやったやり方を忘れていて、参加の仕方がわからず、参加するまでに時間がかかった。親にもやり方を教えてもらえていたらなと思いました。親としてもデジタル機器に弱くないですが、学校のものなので、あれこれ触るのに気を使うので、私物のように気軽に触れないので。
- 再起動した際、システムがアップデートされていたため保存した写真がどこにあるかわからなくなり、子供には難しく、親が探すことになりました。アップデートがある時には、学校からのお知らせ等があるとよいと思いました。タブレットが重く、学期末に持ち帰る際は教科書や図書などは別に、なるべく早めに持ち帰る日を設けていただければと思います。
- 操作方法(文字の入力がローマ字でしかできず変更方法がわからなかった。クラスルームへの入り方などわからず 30分ほど探すのにかかった)を保護者にも解るように伝えていただけたらとスムーズ。
- 最初クラスルームがどこにあるのか分かりませんでした。もう少し使い方やどこに何があるのか等説明があると良かったです。
- 文字入力に関して、学校から詳細を伺っていなかったこともあり、例えばキーボード入力はダメなのか(学校ではタブレットに直接手書き入力をしているそうです)など、それ以外でも全体の細かい操作方法が学校と違うと子供に言われ、なかなか夏休みの課題が進みません。学校と家庭とで統一した方が良いのであれば教えて頂きたいです。

〔タブレットの保管や扱いが困難〕 類似のご意見 20 件

- 使うとき、親がみていないといけない。週に一回、一時間の使用だったら持ち帰らなくてもよかったのでは?と思いました。タブレット本体が重く感じました。低学年の子が持ち帰ったり、持って行ったりすると結構な荷物になるし、どこかにぶつけたりして壊さないかがしんばいです。
- 自由研究で調べるときなどは複数日度々使うことがあり、週一回 1 時間の決まりから外れることに本人も親も少し戸惑いを感じました。結局事前に連絡していただいていたように親の判断・管理のもとで使わせていただきました。
- そのほか、タブレットが重すぎる、大きすぎる、管理に気を遣うなどの類似のご意見。